



### 第7回・教育部 ( 葦山庁舎内 )

#### インタビューの内容

- Q1. 合併後の業務は順調に行われているか？
- Q2. 今後実施する大きな事業、または課題は？
- Q3. 市民の皆さんに一言

伊豆の国市の行政窓口をご紹介するこのコーナー。今回ご紹介する教育部(井川孝廣部長)は、教育総務課、こども育成課、学校指導課、社会教育課、図書館の4課1館で構成されており、葦山庁舎2階にあります(図書館を除く)。現在の状況を、各課長にインタビューして

#### 教育総務課

(課長1人、課員12人、給食センター13人)  
電話 055 949 6806

主な仕事  
教育委員会の予算、人事、文書管理、情報公開、  
学校施設管理、就学事務、学級組織編成など

- A1. 合併により学校数が三倍になったことで、各学校からの伝票や稟議書類等の事務処理が膨大になりましたが、日々順調に業務を遂行しています。
- A2. 子供たちが安全で、安心できる教育環境の整備を目指し、教育施設の耐震補強や改修工事、門扉の設置、アスベスト調査(成分検査)などを進めています。現在、市内小中学校の耐震化率は85.4%になりました。また、大仁中学校では、校舎の耐力度調査を実施中です。
- A3. 今後も、子供たちが健やかに、のびのびと育っていける学びやづくりを目指します。(回答：課長 相原健次)



安心・安全な教育環境を目指し、校舎の耐震化を推進(写真は葦山南小学校)

#### こども育成課

(課長1人、課員4人)  
電話 055 949 6807

主な仕事  
保育園・幼稚園の入園事務・管理、  
学童保育、児童館など

葦山庁舎2階の正面玄関を  
入って右側、都市整備課の  
奥がこども育成課の窓口



- A1. 当初は、旧三町それぞれ違った放課後児童教室(学童保育)のやり方を統一するための保護者説明会や指導員の確保に時間を要しましたが、今は順調です。
- A2. 今後10年以内に長岡幼稚園・堀越保育園の改築を計画しています。また、放課後児童教室受け入れ学年の拡大・病後児保育(病気の回復期で集団保育が困難な子供を専用のスペースで保育する事業)の整備・児童館の充実等が課題です。
- A3. 伊豆の国市の将来を担う子供たちために、今後も全力でサポートしますので、保護者の皆さんもがんばって子育てに励んでください。(回答：課長 松本信秀)

#### 学校指導課

(課長1人、課員4人)  
電話 055 949 6808

主な仕事  
教員研修、教員人事、学校教育指  
導、就学指導、相談活動など

葦山庁舎2階の正面玄関を入  
って右側、教育総務課の奥が  
学校指導課の窓口



- A1. 今のところは順調です。これから年度末に向かって、小・中学校の入学・卒業や教職員の異動等の事務で忙しくなってくると思います。
- A2. 学校指導という課名ですが、学校と対等の立場で連携して問題等を解決したり、各学校の主任と一緒に教員研修を進めていきたい。また、学校現場の声を聞きながら学校管理規則の見直し等にも取り組んでいきたいと思っています。
- A3. 学校の転入手続きだけでなく、学校のことや、子供の教育のことで気になることがありましたら、気軽に電話等でご相談ください。(回答：課長 西井伸美)

#### 社会教育課

(課長1人、課員10人)  
電話 055 949 6809

主な仕事  
社会教育、生涯教育、文化財、  
社会体育、スポーツ振興など

平成18年1月8日(日)の成人式  
に向け、実行委員会を設立  
し準備進行中。新成人の皆さん、  
成人式にご参加ください。



- A1. 合併前は業務の大幅な遅延が予想されましたが、おおよそ順調に進んでいます。
- A2. 12月3日(土)の市町村対抗駅伝に向け、候補選手たちが8月から週一回ペースで練習を続けています。また1月の成人式に向けて先月末、新成人有志による実行委員会を立ち上げたので、それらが順調に進められるようサポートしています。
- A3. 社会教育とは、職員中心に進めるのではなく、市民が自主的にやりたいことの相談のり、物的・人的な面から支援していく事業です。そのために社会教育施設や、体育協会・文化協会・社会教育委員等の各団体があります。新しく始めたいこと・やりたいことがある人はぜひ一度ご相談ください。(回答：課長 岩本和泰)

図書館については広報いづくに5月1日号19ページ参照

今回は伊豆長岡庁舎内の都市整備部を紹介します。

### 第7回

# いづくのくにの女ひと

このコーナーでは、伊豆の国市内に住む、働くまたは緑のある輝いてる皆さんを紹介していきます。

今回は、もと・伊豆長岡温泉ミスあやめで、伊豆の国市イベントの司会等で活躍する安藤晴美さんを紹介します。



あんどう はるみ  
安藤 晴美さん

「ミスあやめに選ばれたのは、今から六七年。それがきっかけで、旧伊豆長岡町時代からイベントのお手伝いをさせてもらうようになりました。安藤さんが、今まで司会をつとめたり、お手伝いしてくれたイベントは、旧伊豆長岡町では、源氏あやめ祭、下駄マラソン、鶴ばらい祭、狩野川クラシックコンサート、新春寄席、温泉まんじゅう祭など。伊豆の国市になつてからも、狩野川さくら祭り、伊豆サイクルフェスティバル、狩野川まつり...と数えあげたらきりがありません。すでにイベントでは『おなじみの顔』です。本業はFMラジオ局のパーソナリティー。毎週木・金曜日にはボイス・キユーエ(77.7)で安藤さんの声を聞くことが

できます。今までお手伝いして嬉しかったことは、「コンサート」の司会をやったとき、終了後に、お客さんから『よかった、聞きやすかったよ』と声をかけてもらったこと。『だ』という安藤さんは、スタジオの中よりも、イベント会場でしゃべる方が面白いという。『いろんな人に出会えて、みんなの反応が見られるから好きなんです』。今後安藤さんに会える機会は?と聞くと、『観光協会の専務理事さんが結婚するまでこき使ってくれると言っているので(笑)、伊豆の国市のイベントは、これからもお手伝いさせていただきます』と、会場で会ったときには、気軽に声をかけてください』と、とても気さくなミス安藤でした。

## みんなでチャレンジ! 広報クイズ

毎月、正解者の中から抽選で10人に図書券(500円分)をプレゼントします。皆様のご応募お待ちしております。【応募方法】はがきにクイズの答えと住所、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、職業、電話番号、身近な話題や感想、ご意見などを書き添え、11月15日(火)までに下記へお送りください。いただいたご意見などは、広報で紹介させていただく場合もあります。  
あて先 〒410 2292 長岡 340 1

伊豆の国市 企画部 総合政策課  
【先月の答えと当選者】答えは「国勢調査」。正解者は、60 / 60人でした。当選者は次の皆さんです。  
【当選者：敬称略】今村妙見、松井信彦、松下和美、牧野智子、山本美樹、石川純子、深瀬淑江、高瀬瞳、渡部武子、大川愛莉

### 《今月の問題》

熟語になるように真ん中に漢字を1つ入れてください。並び替えるとある文字が出てきます。

例  
[ ] 秋 [ ]  
晩秋 秋色

子	[ ]	給
司	[ ]	日
軒	[ ]	手
栄	[ ]	成
無	[ ]	賃

### 答えは

ヒント：「二の字、二の字」にちなみ、  
毎年11月11日に行われます。